

立命館大学大学院
2017年度実施 入学試験

専門職学位課程

【専門職大学院】
経営管理研究科
経営管理専攻

入試方式	プログラム	実施月	論述		
			ページ	備考	
社会人入学試験(筆記試験型)	マネジメント・ キャリア形成	11月	P.1~		
		2月	P.3~		
		3月	P.6~		
社会人入学試験(企業等推薦型)		7月			
		11月			
		2月			
社会人入学試験(自己推薦型)		3月			
		7月			
		11月			
一般入学試験(筆記試験型)		2月			
		3月			
		7月			
一般入学試験(自己推薦型)	11月				
	2月				
	3月				
外国人留学生入学試験	キャリア形成	11月	P.1~		
		2月	P.3~		
学内進学入学試験		7月			
		11月			
		2月			
APU特別受入入学試験		3月			
		7月			
		11月			
飛び級入学試験		2月			
		11月			
			2月		

2017年11月4日

2017年度実施（2018年4月入学）

立命館大学大学院 経営管理研究科（専門職学位課程）

論述試験問題（全方式共通）

<試験にあたっての諸注意>

- ・試験時間は、60分です。
- ・持ち込み許可物件はありません。
- ・解答は別紙「解答用紙」に記入すること。

以下の**問題－A**もしくは**問題－B**のいずれか一つを選び、解答しなさい。
なお、解答は所定の解答用紙を使用し、問題記号を記してからはじめること。

問題－A

新聞や雑誌などで昨今、目にする以下の5つの用語のなから2つを選び、選んだ用語を解答用紙に明示した上で、先ずそれぞれが何であるかを説明し、次いでそれが、どのような事業に、どのように関係するかについて論じなさい。

- クラウド・ファンディング
- EV
- アメリカ・ファースト
- 一帯一路
- ESG 投資

問題－B

「人工知能が人間の仕事を奪う」という命題について、自由に論じよ。

<以下、余白>

2018年2月3日

2017年度実施（2018年4月入学）

立命館大学大学院 経営管理研究科（専門職学位課程）

論述試験問題（全方式共通）

<試験にあたっての諸注意>

- ・試験時間は、60分です。
- ・持ち込み許可物件はありません。
- ・解答は別紙「解答用紙」に記入すること。

以下の問題-Aもしくは問題-Bのいずれか一つを選び、解答しなさい。
 なお、解答は所定の解答用紙を使用し、問題記号を記してから始めること。

問題-A

以下の東証1部の時価総額ランキング表<表1>を見て以下の問い全てに解答せよ。

問1 全体の傾向について何点か特徴を論ぜよ。

問2 下記25企業の任意の企業(複数可)を取り上げ、その企業の現状と将来への期待について論ぜよ。

<表1>東証1部時価総額ランキング表

順位	前年 順位	銘柄名	時価総額	対前年末比 時価総額 増加額
1	1	トヨタ自動車	235,360	10,931
2	4	三菱UFJフィナンシャル・グループ	115,924	13,880
3	3	NTT(日本電信電話)	111,192	8,154
4	2	NTTドコモ	103,767	▲1,628
5	5	ソフトバンクグループ	98,178	12,712
6	14	キーエンス	76,765	27,933
7	7	JT(日本たばこ産業)	72,620	▲4,260
8	6	KDDI	72,558	▲4,995
9	11	ホンダ(本田技研工業)	69,957	8,097
10	10	三井住友フィナンシャルグループ	68,855	5,788
11	9	ゆうちょ銀行	66,015	2,880
12	17	ソニー	64,312	22,939
13	31	任天堂	58,353	23,587
14	8	日本郵政	58,140	▲7,515
15	16	キャノン	56,018	12,070
16	18	ファナック	55,218	14,781
17	19	デンソー	53,702	13,499
18	12	みずほフィナンシャルグループ	51,947	▲1,313
19	25	武田薬品工業	50,632	12,415
20	21	三菱商事	49,499	9,906
21	24	信越化学工業	49,476	10,297
22	15	ファーストリテイリング	47,637	3,267
23	42	リクルートホールディングス	47,486	20,973
24	13	日産自動車	47,419	▲2,194
25	36	日本電産	47,136	17,068

(2017年12月29日時点、単位億円、▲は減少。※銘柄名(企業名)は一部通称で記載。)

問題－B

以下2問全てに解答せよ。

- 問1 自動運転の普及について、その見とおしを「技術」「コスト」「顧客価値」の3つの論点から 15行以内で論じよ。
- 問2 全世界的に見て、これまで電気自動車の普及が十分に進まなかった理由を 3点以上挙げ、12行以内で論じよ。

<以下、余白>

2018年3月3日

2017年度実施（2018年4月入学）

立命館大学大学院 経営管理研究科（専門職学位課程）

論述試験問題（全方式共通）

＜試験にあたっての諸注意＞

- ・試験時間は、60分です。
- ・持ち込み許可物件はありません。
- ・解答は別紙「解答用紙」に記入すること。

以下の**問題－A**もしくは**問題－B**のいずれか一つを選び、解答しなさい。
なお、解答は所定の解答用紙を使用し、問題記号を記してから始めること。

問題－A

「金融 (Financial)」と「技術 (Technology)」を組み合わせた新しい金融サービスである「フィンテック (FinTech)」に関する下記2つの事項についてそれぞれ説明しなさい。

- 問1 フィンテックのサービス分野（A I、仮想通貨、クラウドファンディング、家計簿アプリ、決済サービス等）のうち、あなたが知っていることについて 12行以内で説明しなさい。
- 問2 フィンテックの進展が、我々の生活にどのような影響を与えているのかについて、12行以内で説明しなさい。

問題－B

観光ビジネスに関する次の事項について、それぞれ 12行以内で説明しなさい。

- 問1 インバウンド
- 問2 民泊・Airbnb

<以下、余白>